(2)総合評価シート(様式)

指定管理者制度導入施設の管理運営状況総合評価シート(令和7年度)

施設名	吹田市立千里丘市民センター	所管部室課名	市民部市民自治推進室
所在地	吹田市千里丘上14ー37	設置年月日	平成8年4月10日

1 施設の概要

(1)設置目的	市民の集会等の用に供し、市民相互の交流並びに市民の文化及び福祉等の向上を図る。	
(2)規模、開館日等	【規模】 (敷地面積)2，069．24㎡ (延床面積)1，495．96㎡ (貸室名称) 会議室 2室、和室 2室、会議兼練習室 多目的ホール、音楽室、クラフト室	【開館日等】 (開館時間)午前9時から午後10時 (休館日)12月29日から1月3日、施設の点検日

2 指定管理者の概要

(1)指定管理者	国際ライフパートナー株式会社					
(2)指定期間	令和7年(2025年)4月1日 ～ 令和12年(2030年)3月31日(5年間)					
(3)選定方法	公募					
(4)指定管理者が行う業務内容	施設の管理運営業務					
(5)指定管理者の収支			令和6年度		令和7年度	
			計画	実施結果	計画	実施結果
	収入	指定管理料又は利用料金 (円)	37,416,000	37,416,000	38,200,000	38,200,000
		自主事業 (円)	3,712,000	3,426,756	2,375,000	3,242,832
		その他 (円)				
	支出	管理経費 (円)	37,416,000	42,979,449	38,200,000	41,126,649
		自主事業 (円)	1,940,200	1,764,915	2,375,000	1,428,428
		その他 (円)				
	収支差額 (円)		1,771,800	−3,901,608	0	−1,112,245

3 成果指標(活動指標)

成果指標(活動指標)		令和6年度		令和7年度	
		計画	実施結果	計画	実施結果
1	利用件数 (件)	5,200	5,209	5,365	5,207
2	稼働率 (%)	61.50	62.50	64.38	62.50
3	利用人数 (人)	87,500	89,585	92,273	92,163
4					
5					
6					
7					
8					

4 利用者ニーズの把握状況

(1)把握方法	・利用者アンケートの実施 ・窓口での利用者との対話 ・利用者懇談会
(2)把握結果	令和7年度の利用者アンケートでは、7割の利用者から「満足」・「やや満足」との評価結果を得ている。自由記述回答においても、職員の接遇や施設運営等について良い評価を得ている。その他の主な意見・要望は以下のとおり。 ・紙コップ式自動販売機があれば　・キッズスペースがあれば　・バレー教室等で利用する鏡を増やしてほしい
(3)結果を受けての対応状況	・利用者ニーズの把握を継続的に行い、要望があればスタッフ間で共有するなどして、継続的な改善に努めている。 ・紙コップ式自動販売機・キッズスペースを設置し、バレー教室等で利用する鏡を増設し、対応を行った。

5 管理運営状況に対する評価

項目	評価
(1)市民の平等な利用の確保	・管理運営の方針は、事業計画書に記載されている事項を遵守されていた。 ・抽選や先着申込みが規定された吹田市立市民センター条例施行規則に基づき、貸室に関する業務を実施し、また、広く市民へ施設案内等の広報活動を実施することで、市民が平等に利用できる機会の確保に努めていた。
(2)施設の効用の発揮	・自主事業は、健康増進事業・子育て支援事業・学習促進事業・市民交流事業と分類し、年度当初に実施回数を設定していた。若年層からシニア層まで幅広い年齢層の利用者が多いため、世代間交流を目的とした事業に注力する等、「市民の集会等の用に供し、市民相互の交流並びに市民の文化及び福祉等の向上を図る」目的に合致した事業運営を行っていた。
(3)管理を安定して行う人員、資産その他の経営規模及び能力	・管理運営に必要な公共施設マネージャー、防火管理者の資格をセンター長が取得し、管理を安定して行うため、センター長とスタッフの合計11名を配置していた。また、緊急時の対応マニュアルや連絡網を整備する等、市へ迅速に報告・連絡ができる体制が構築されていた。 ・雇用契約書を交わし、労働時間等について法令を遵守していた。
(4)施設の管理経費の縮減	・不要な照明の消灯、ペーパーレスの推進、電力供給事業者の見直しによる電気料金の節電、トイレ用擬音装置の設置による水道料金の縮減等の経費削減策が取られていた。
(5)その他	

(6)総合評価	令和7年度の利用件数、稼働率、利用者数は、計画値を下回っているが、同年度の利用件数、稼働率は、令和6年度の実施件数を維持しており、利用者数は、令和6年度から増加している。また、令和7年度の利用者アンケートでは、7割の利用者から「満足」・「やや満足」との評価結果を得ている。管理運営状況からも「市民の集会等の用に供し、市民相互の交流並びに市民の文化及び福祉等の向上」を図っていると評価する。